

Sumida Triphony Hall Presents

15<sup>TH</sup> ANNIVERSARY  
SUMIDA  
TRIPHONY  
HALL  
SINCE 1997

《ロシア・ピアノの継承者たち》  
*Heirs of Russian pianism*

現代の継承者たちの新たなる響きに  
ロシア・ピアノの血脈  
その偉大な精神の系譜を聴く

Vol.6  
第6回

強靱な技巧と完全無欠の構築美を兼ね備えた  
ロシア・ピアノの代表的な女流ピアニスト。  
グネーシン音楽アカデミーで受け継いだ  
ロシア・ピアノの核心。

『鋼鉄のテクニックを持ちながら、計り知れないパワーを自然な  
音楽性へ置き換え、虚飾は皆無、かつ、忘れられない印象を残す』  
(アンドルー・クレメンツ/音楽評論家)

第1部 [ソロ]

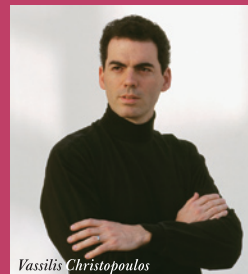
ムソルグスキー:  
組曲《展覧会の絵》

第2部 [協奏曲]

チャイコフスキー:  
ピアノ協奏曲第1番 変ロ短調

ヴァシリシ・クリストプロス [指揮]  
Vassilis Christopoulos

新日本フィルハーモニー交響楽団 [管弦楽]  
New Japan Philharmonic



Vassilis Christopoulos

Lilya [Piano]  
Zilberstein

リリヤ・ジルベルシュタイン  
[ピアノ]

リリヤ・ジルベルシュタイン Lilya Zilberstein [ピアノ] / モスクワ生まれ。エフゲニ・キーンと並ぶグネーシン特別中等音楽学校の神童として知られ、グネーシン音楽アカデミーでアレクサンドル・サツツヘ師事した。1985年全ソ連ピアノ・コンクール第1位受賞。1987年にはプゾーニ国際ピアノ・コンクールでも第1位を獲得。以降、リサイタル、室内楽、オーケストラ共演の足跡は世界中へ及び、ベルリン・フィル、ロンドン響、シカゴ響、マシム・ヴェンゲローフ、ギドン・クレーメル等多くのトップアーティストと共演している。特にマルタ・アルゲリッチとのピアノ・デュオは有名。

《すみだトリフォニーホール》公式twitter!

twitter @TriphonyHall

2012.4.30 [月・祝] 15:00 開演  
(14:30 開場)

料金 [全席指定] ●S¥6,000 A¥5,000 (トリフォニークラブ会員は各10%引き、同時入会申込可)

第4~6回 (全4公演) お得なセット券、同時販売! ★前売開始: 10月23日 (日) ※詳細は裏面をご覧ください。



リリヤ・ジルベルシュタイン

ムソルグスキー: 展覧会の絵  
Hansler CLASSIC 98213  
キングインターナショナル  
オープン価格 (2004年録音)

ご予約・お問合せ ●トリフォニーホールチケットセンター 03-5608-1212

トリフォニーホールチケットオンライン <http://www.triphony.com>

すみだトリフォニーホール

# 《ロシア・ピアノリズムの継承者たち》 *Heirs of Russian pianism*

## 広大無辺で深遠なるロシア・ピアノリズムを聴く愉しみ

世界のピアノリズムを国別に俯瞰するとき、もっとも広汎にして膨大な系譜を構築しているのが、ロシアである。そのロシア・ピアノリズムの本質に迫るこのシリーズは、ピアニストの個性とその根幹となるロシアの系譜を改めて呈示して著しく興味深い。

第1回は2010年12月、ヴィヴィアナ・ソフロニツキーのフォルテ・ピアノによるショパン・リサイタルだった。プレイエル復刻モデルなどを用いての貴重な演奏会でもあったが、第2回は2011年6月のニコライ・デミジェンコ。パシュキーロフからゴリデンヴェイゼル、パプストへと繋がる系譜のひとりで、リサイタルと協奏曲に、いずれもロシアの大地に根差した濃密な情感と馥郁たる香りを出して聴くもの心を捉えた。また12月には震災の影響で延期されたアレクセイ・リュビモフのシューベルト・リサイタルも予定されている。

そもそもロシア・ピアノリズムの特質とは何か。それはまず美しい音である。美しい音とは即ち倍音を数多く含んだ音である。ピアニストを志す子どもたちは、幼少からそういう美音を徹底的に聴かされて身体に叩き込まれ、その音を出すべく切磋琢磨するのである。さらにリストが伝えた重量奏法による格調高いダイナミズムと瑞々しい叙情性、そしてスラヴ特有の情熱を表出して初めて、正当的なロシアの系譜に身を置くことになる。

すみだトリフォニーホールが開館15周年を迎える2012年、このシリーズに登場するラリッサ・デードワ、セルゲイ・エデルマン、リリヤ・ジルベルシュタインは、まさにそのロシア・ピアノリズムを標榜するピアニストたちなのだ。

日本ではあまり知られていないが、デードワはモスクワ音楽院でレフ・オボーリンに、大学院でエフゲニ・マリニンに学んだ。そのマリニンに「豊潤な色彩感と振幅の巧みさは卓抜」と絶賛されたデードワは、1976年のパッハ国際コンクールに第2位入賞、そのキャリアをスタートさせた。ソリストとしてセンター(Centaur)にドビュッシーピアノ

作品全集を録音して高く評価されたり、同コンクールで第1位だったミハイル・ヴォルチョコと結婚してピアノ・デュオとしても活躍、現在ではメリーランド大学教授として後進の指導にもあたる。今回は2012年が生誕150周年となる得意のドビュッシー・プログラムだけに、彼女の全貌が明らかになるだろう。

続くエデルマンは、しばらく武蔵野音大で教鞭を執っていたように、日本ではお馴染みの存在だ。プレーメンフェルトとゲンリヒ・ネイガウスという2人の巨人に薫陶を得た父親の指導を受け、後にジュリアード音楽院でも学んでジーナ・バッカウアー・コンクールなどに優勝、世界的に注目された。また近年トリトンから立て続けにリリースされたCDはどれも水準が高く、比類ない資質を如実に示しているだけに、ベートーヴェン協奏曲全曲演奏では繊細ながらドラマティックな造形を築き上げるだろう。

そしてモスクワに生まれたジルベルシュタインは、グネーシン音楽アカデミーでアレクサンドル・サツツに師事した。サツツはボリス・ベレゾフスキーの師としても知られているが、ネイガウスの弟子のレオニード・ブリュンベルクに学んでいる。つまりリリヤも巨大なネイガウス派の潮流に育っている。その後リリヤはブゾーニ国際コンクールに優勝してデビュー、ソリストとしてアバドなども共演、またアルゲリッチとのデュオ・ピアノも各地で熱狂的に支持されている。常に作品の核心に一途に迫っていくリリヤであるから、今度のムソルグスキーとチャイコフスキーにおいても、生命力溢れる躍動感を携え、豊かな色彩を纏いながら深々としたとした情景が移ろう絶妙な音楽を聴かせてくれるに違いない。

この3人を聴かずして、ロシア・ピアノリズムは語れない。

(まじまじうだい/音楽評論家) 真嶋雄大

Vol.4  
第4回

2012.2.11[土・祝]

ラリッサ・デードワ

1回券 ● ¥5,000 / A ¥4,000

(トリフォニークラブ会員は各10%引き、同時入会申込可)

Vol.5  
第5回

第1夜 2012.3.29[木]

第2夜 2012.4.3[火]

セルゲイ・エデルマン

各1回券 ● ¥6,000 / A ¥5,000

(トリフォニークラブ会員は各10%引き、同時入会申込可)

Vol.6  
第6回

2012.4.30[月・祝]

リリヤ・ジルベルシュタイン

1回券 ● ¥6,000 / A ¥5,000

(トリフォニークラブ会員は各10%引き、同時入会申込可)

お得な  
セット券

第4～6回(全4公演)セット券[全席指定]: ¥18,400 / A ¥15,200 (トリフォニークラブ会員は、¥16,100 / A ¥13,300 同時入会申込可)

▶ [2/11ラリッサ・デードワ] または、[第4～6回(全4公演)セット券] を購入者限定で、「デードワ プレミアム・ライブ」へご招待! ※詳細は、下記をご覧ください。

エデルマン2公演セット券[全席指定]: ¥10,800 / A ¥9,000 (トリフォニークラブ会員は、¥9,600 / A ¥8,000 同時入会申込可)

《ロシア・ピアノリズムの継承者たち》特別招待企画 ラリッサ・デードワ[ピアノ] **プレミアム・ライブ** チャイコフスキー/《四季》— 12の性格的描写

2012.2.7[火] 19:30開演

デードワの世界を体感するプレミアムなライブへご招待!

応募  
資格

[2/11ラリッサ・デードワ] または、  
[第4～6回(全4公演)セット券] を購入者限定

応募  
方法

住所、氏名、年齢、電話番号、購入公演名と座席番号、このシリーズへの一言を記入の上、メール、または往復はがきでご応募ください。

定員: 200名 (応募多数の場合は抽選) 応募〆切: 2012年1月20日(金) [必着]

応募先: いずれも「すみだトリフォニーホール デードワ プレミアム」係あて (1名様につき1通1名までとさせていただきます)

往復はがき ● 〒130-0013 墨田区錦糸1-2-3 メール ● oubo@triphony.com (当落通知は、1月下旬発送予定)

主催・企画 ● すみだトリフォニーホール 協力 ● 東京エムプラス/オクタヴィア・レコード/キングインターナショナル 招聘制作 ● 藍インターナショナル(vol.4,6)/パシフィック・コンサート・マネジメント(vol.5)

★10月23日(日)一般販売

前売り: e+(イープラス)..... <http://eplus.jp>

チケットぴあ..... 0570-02-9999

(Pコード: Vol.4 ラリッサ・デードワ 150-315

Vol.5 セルゲイ・エデルマン 150-316、Vol.6 リリヤ・ジルベルシュタイン 150-318)

東京文化会館チケットサービス... 03-5685-0650

新日本フィル・チケットボックス... 03-5610-3815 (3/29,4/3,4/30のみ)

ご予約・お問合せ: トリフォニーホールチケットセンター 03-5608-1212

トリフォニーホールチケットオンライン <http://www.triphony.com>

※都合により公演内容の一部が変更となる場合がございます。 ※未就学児のご入場はご遠慮下さい。

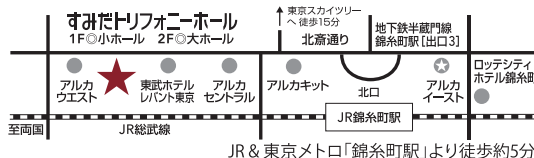
QRコード



平成23年度優れた劇場・音楽祭からの創造発信事業

トリフォニーホールの託児サービス ご予約・お問合せ: 0120-500-315

(株)小学館集英社プロダクション 総合保育サービスのHAS(ハス)



すみだトリフォニーホール

《ロシア・ピアノリズムの継承者たち》コンサート・アーカイブ

*Heirs of Russian pianism 2010-II*

Vol.1 第1回

2010.12.26[日]

ヴィヴィアナ・ソフロニツキー  
[フォルテピアノ]

《オール・ショパン・プログラム》

Vol.3 第3回

2011.6.4[土] リサイタル

2011.6.5[日] 協奏曲

ニコライ・デミジェンコ

[ピアノ]

告知

Vol.2 第2回 ★好評販売中!

2011.12.8[木] 19:00

アレクセイ・リュビモフ[ピアノ]

《オール・シューベルト・プログラム》

¥5,000 A ¥4,000

(トリフォニークラブ会員は各10%引き、同時入会申込可)